

2026 年度名古屋大学宇宙地球環境研究所 共同利用・共同研究 公募一覧

	カテゴリ	申請書	応募資格者 *印の箇所は「国内の大学及び研究機関に所属する研究者（学生は含まない）」	報告書
00)	<u>ISEE Symposium</u>	別紙様式 00	*	別紙様式 00-1, 00-2, 00-3, 00-4
01)	国際共同研究	別紙様式 01	*	別紙様式 01-1, 01-2
02)	ISEE International Joint Research Program	Form02	国外の大学及び研究機関に所属する研究者（名誉教授、PD を含む。学生は含まない）	Forms02-1, 02-2
03)	国際ワークショップ	Form03	国内外の大学及び研究機関に所属する研究者（名誉教授、PD を含む。学生は含まない）	Forms03-1, 03-2, 03-3
04)	一般共同研究	別紙様式 04	*	別紙様式 04-1, 04-2
05)	奨励共同研究	別紙様式 05	国内の大学及び研究機関に所属する博士前期・後期両課程の大学院生、もしくは 2026 年度に大学院に進学予定の者	別紙様式 05-1, 05-2
06)	<u>研究集会</u>	別紙様式 06	*	別紙様式 06-1, 06-2, 06-3, 06-4
#07)	<u>計算機利用共同研究</u>	別紙様式 07	国内の大学及び研究機関に所属する研究者（博士前期・後期両課程の大学院生、もしくは 2026 年度に大学院に進学予定の者を含む）	別紙様式 07-1, 07-2
08)	データベース作成共同研究	別紙様式 08	*	別紙様式 08-1, 08-2
09)	加速器質量分析装置等利用（共同利用）	Form09, 別紙様式 09	国内外の大学及び研究機関に所属する研究者（学生は含まない）	別紙様式 09-1
#10)	<u>加速器質量分析装置等利用（委託分析）</u>	Form10, 別紙様式 10	*	なし
11)	SCOSTEP Visiting Scholar (SVS) Program		国外の大学及び研究機関に所属する大学院生	Form11-1
12)	航空機観測共同利用（ドロップゾンデ）	別紙様式 12	*	別紙様式 12-1, 12-2
13)	<u>若手国際フィールド観測実験</u>	Form13, 別紙様式 13	国内の大学及び研究機関に所属する大学院生（博士前期・後期両課程、もしくは 2026 年度に大学院に進学予定の者）及び博士号取得後 10 年以内の若手研究者	Forms13-1, 13-2, 別紙様式 13-1
14)	<u>国際技術交流</u>	Form14, 別紙様式 14	国内外の大学及び研究機関に所属する研究者・技術者（学生は含まない）	Forms14-1, 14-2
15)	<u>国際スクール開催支援</u>	Form15	国内外の大学及び研究機関に所属する研究者（名誉教授、PD を含む。学生は含まない）	Forms15-1, 15-2
16)	<u>学生国際派遣支援（海外発表・海外滞在）</u>	Forms16a, 16b, 別紙様式 16a, 16b	国内の大学及び研究機関に所属する大学院生（博士前期・後期両課程、もしくは 2026 年度に大学院に進学予定の者）	Forms16-1, 16-2 別紙様式 16-1

【申請に際しての注意点および補足説明】

- ・申請の際には、研究代表者を定め、所属機関の内諾を得た上で、研究課題や内容、経費等について、事前に本研究所の受入責任教員（特任教員を除く常勤の教員）と十分な打ち合わせをしてください。本研究所の教員一覧は、以下の URL でご覧いただけます。

<https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/isee/memberlist.html>

- ・全てのカテゴリにおいて、”Joint-Research On-line Integrated System (JROIS)” 共同利用・共同研究申請サイト (<https://jrois2.isee.nagoya-u.ac.jp>) から申請を行なっていただきます。申請書の書式ファイルは以下の URL からダウンロードできます。

ダウンロードページ : <https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/co-re/co-re-application.html>

- ・申請に当たっては、予め、上記の JROIS サイトにおいてログイン ID の取得が必要です。ただし、過去にログイン ID を取得された方は、同じ ID で今年度もログインが可能です。新規に申請される方は、ログイン ID 申請後、パスワード発行の e-mail が届きます（この e-mail のスパムメールへの振り分けにご注意ください）。取得した ID でログインした後、該当するカテゴリの応募ページで、課題名、所内受入責任教員をリストから選択した後、作成した申請書（各カテゴリの別紙様式を使用）を **Zip ファイル**にしてアップロードし、申請期限までに提出してください。グレースアウト部分は入力不要です。
- ・アンダーラインを付けた公募カテゴリには、本研究所内の者も申請可能です。
- ・「01) 国際共同研究」には日本国内の研究機関に所属する研究者が申請できます。申請する場合、海外を研究の拠点とする研究者が一名以上、研究体制に入っている必要があります。
- ・「02) ISEE International Joint Research Program」には、海外を研究の拠点とする研究者のみ申請可能です。海外の研究機関に所属する日本人研究者は、「01) 国際共同研究」ではなく「02) ISEE International Joint Research Program」に申請してください。
- ・# 印を付けた「07) 計算機利用共同研究」「10) 加速器質量分析装置等利用（委託分析）」は、随時、申請を受け付けています。
- ・「07) 計算機利用共同研究」「10) 加速器質量分析装置等利用（委託分析）」を除く全てのカテゴリの**公募申請期限は2026年1月15日**です。
- ・「16) 学生国際派遣支援（海外発表・海外滞在）」は、年2回募集をします。前期分の公募申請期限は**2026年1月15日**、後期分の公募申請締切日は**2026年8月中旬**です。

【超学際ネットワーク形成】

2024 年度から、5 つの参画機関（国立歴史民俗博物館、山形大学高感度加速器質量分析センター、九州大学アジア埋蔵文化財研究センター、情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設、名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センター）と連携し、共同利用・共同研究システム形成事業～学際領域展開ハブ形成プログラム～「**宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を結ぶ超学際ネットワーク形成**」を開始しました。本プログラムでは、激甚太陽嵐の現代文明への影響の評価や、新しい正確な年代決定による歴史学・考古学の新展開を図り、宇宙に広がる持続的な発展型社会の形成と次世代人材育成を目指します。このたび、この「**超学際ネットワーク形成**」を推進する**文理融合型超学際研究**を広く募集いたします。プログラムの詳細は以下の URL をご覧ください。

超学際ネットワーク形成ホームページ : <https://transcha.isee.nagoya-u.ac.jp/>

【融合研究と萌芽研究】

第 4 期中期計画期間（2022–2027 年度）においては、多様な共同利用・共同研究の新たな展開を目指し、**申請者による提案型の「融合研究」「萌芽研究」**を積極的に支援します。「融合研究」としては、宇宙科学と地球科学の融合、あるいは他の分野との融合を通して新しい研究を開拓する提案を歓迎します。また、「萌芽研究」では、これまで実現できなかった課題（グランド・チャレンジ）に挑戦するための萌芽的な研究提案を受け付けます。今は、ほんの小さな種（アイデア）であり、短期的な成果を生み出すことが難しいとしても、将来、大輪の花を咲かせる可能性を持つ提案を歓迎します。他の外部資金では申請しにくいような、プロジェクトを立ち上げる前のリサーチ的な研究計画も歓迎します。いずれの場合も専門分野を問わず、宇宙地球環境研究に関わる様々なコミュニティから出されるボトムアップ型提案を幅広く歓迎します。多様なコミュニティ発の特色ある「融合研究」「萌芽研究」の提案を広く公募します。

【重複申請と重複採択の制限】

- ・「01) 国際共同研究」は、同じ年度の「02) ISEE International Joint Research Program」「13) 若手国際フィールド観測実験」「14) 国際技術交流」に、研究代表者として重複して申請すること

はできません。

- ・「02) ISEE International Joint Research Program」は、同じ年度の「01) 国際共同研究」「13) 若手国際フィールド観測実験」「14) 国際技術交流」に、研究代表者として重複して申請することはできません。
- ・「13) 若手国際フィールド観測実験」は、同じ年度の「01) 国際共同研究」「02) ISEE International Joint Research Program」「16)-I (前期) 学生国際派遣支援 (海外発表・海外滞在)」に、研究代表者として重複して申請することはできません。不採択の場合は、「16)-II (後期) 学生国際派遣支援 (海外発表・海外滞在)」に申請できます。
- ・「14) 国際技術交流」は、同じ年度の「01) 国際共同研究」「02) ISEE International Joint Research Program」に、研究代表者として重複して申請することはできません。
- ・「16)-I (前期) 学生国際派遣支援 (海外発表・海外滞在)」は、同じ年度の「13) 若手国際フィールド観測実験」に、研究代表者として重複して申請することはできません。
- ・「16)-I (前期) 学生国際派遣支援 (海外発表・海外滞在)」に申請した研究代表者および採択された研究代表者も、「16)-II (後期) 学生国際派遣支援 (海外発表・海外滞在)」に申請することは可能です。ただし、審査の際に同カテゴリでの過去の採択状況が考慮されることがあります。
- ・「07) 計算機利用共同研究」には、別途、より大規模な計算を対象とした「**HPC 計算機利用共同研究**」があります。これは名古屋大学情報基盤センターと連携して推進している「**名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクト**」として公募していますので、そちらにもご応募下さい (https://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/Nagoya_HPC/)。
- ・「01) 国際共同研究」、「04) 一般共同研究」、「05) 奨励共同研究」「06) 研究集会」、「07) 計算機利用共同研究」「08) データベース作成共同研究」「12) 航空機観測共同利用 (ドロップゾンデ)」「13) 若手国際フィールド観測実験」「16) 学生国際派遣支援 (海外発表・海外滞在)」では、研究代表者としての申請課題は同一カテゴリあたり原則 **1人1件**とします。なお、上述の重複制限により研究代表者として同時に申請できないカテゴリの組み合わせがあるのでご注意ください。詳細については以下の問い合わせ先までご確認ください。

【成果報告・表彰等】

- ・「**ISEE コミュニティミーティング**」：共同利用・共同研究の課題の成果については、ISEE コミュニティミーティングにおいて報告をお願いすることがあります。
- ・「**ISEE Award**」：共同利用・共同研究に基づく優れた研究活動を ISEE Award (宇宙地球環境研究所賞) として表彰することとしています。毎年度、候補者の推薦を幅広く受け付けています。
- ・「**ISEE 共同利用・共同研究貢献表彰**」：共同利用・共同研究活動に関わる顕著な貢献 (研究支援、技術支援、教育・啓発活動、多年にわたる共同利用・共同研究への貢献等) を ISEE 共同利用・共同研究貢献表彰として表彰することとしています。毎年度、候補者の推薦を幅広く受け付けています。

【問い合わせ先】

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学
研究協力部研究事業課 (研究所事務部内サテライト)
TEL : 052-789-4508
e-mail : k-kyoten_at_t.mail.nagoya-u.ac.jp
(_at_は@に書き換えてください)

以上

[最終更新日 2025 年 11 月 1 日]